

モニタリング結果報告書

施設 おだわら諏訪の原公園

指定管理者 緑栄造園・日比谷アメニス共同事業体

施設所管課 小田原土木事務所

(平成 21 年度 上半期)

管理運営状況総括

1 月例報告書によるモニタリングの概況

報告月	受理日	確認通知日	備考（確認事項等）
4月	5月7日	5月25日	月例報告書・日報・現場確認
5月	6月8日	6月22日	月例報告書・日報・現場確認
6月	7月8日	7月23日	月例報告書・日報・現場確認
7月	8月10日	8月24日	月例報告書・日報・現場確認
8月	9月8日	9月28日	月例報告書・日報・現場確認
9月	10月7日	10月26日	月例報告書・日報・現場確認

2 指定管理者の選定理由にある取組み等の実施状況

(1) 提案内容の達成度

A：提案を上回る B：提案どおり C：提案を下回る

(2) 実施状況等

指定管理者の選定に際して、サービスの向上や利用促進の観点から提案された各取組み等について、提案内容の要旨とそれに対応する形で実績を記載する。

<提案内容の概要>

① 「緑の魅力あふれる公園」づくり

公園の緑地管理を通してより多くの人」に緑の魅力を伝えてゆきます。里山の希少種だけでなく、公園全体の緑を健全にかつ美しく管理します。

・ 花と緑の名所づくり・ふるさとづくり

現在も育成されている「やまゆり」など、里山植物を有効に用いた花の名所を作ります。新たに花を楽しめるエリアを創作し、現在既に花壇として管理されているエリアについてもより充実した植栽プラン・管理プラン提案します。また園内の樹林地や果樹園などの緑地を健全かつ美しく管理することによって本公園を緑の名所にします。

<実施状況>

・ 今年は猪の被害にあわず「やまゆり」の管理が出来、来園者の目を楽しませた。

パークセンター入口の花壇には、皇帝ダリヤを植えみごとに花を付け来園者より来年も花見にきたいと言う人が多くスタッフ一同来年に向けて直いっそう張り切っていた。

<提案内容の概要>

② パークセンターの機能充実

・ クラフトコーナーの無料開放

現在有料で利用されているクラフトコーナーを無料で開放します。クラフトは利用者が楽しみながら自然について学べる絶好の機会であるばかりか、発生材の園内リサイクルという一面も持っています。より多くの方に利用していただき人の集うパークセンターにしたい。

<実施状況>

・ 公園利用者ある地元の工芸店よりクラフトに使える端材を多量に提供してもらえ、無料化がより一層充実し多種多様の利用が出来るようになった。

・ 無料のクラフトコーナーは来園者に喜ばれており、市内のクラフト店さんから提供を受けた木製のクラフト端材なども追加して休日を中心に盛況に利用してもらっています。

3 収支状況

(単位：千円)

	収 入 額			支出額	収支差額
	指定管理料	利用料金 (前年同月料 金額)	その他収入		
年間予算額	54,000	54,000		54,000	0
上半期計 (a)	28,353	28,353		28,575	△222
4月	4,111	4,111		4,472	△361
5月	4,759	4,759		4,632	127
6月	5,073	5,073		5,308	△235
7月	4,532	4,532		4,454	78
8月	4,654	4,654		5,222	△568
9月	5,224	5,224		4,487	737
下半期計 (b)					
合計 (a+b)	28,353	28,353		28,575	△222

- 1 指定管理者の収入を記載する（県の収入である「使用料」は含まない）。
 2 「その他収入」は、都市公園の駐車場収入、雑収入、寄付金収入など指定管理料と利用料金以外のすべての収入を記載する。

収支状況に関する意見等

- ・半期計欄の収支差額が、収入額又は支出額のうち低い方の額の1割以上プラス又はマイナスとなっている場合は、その理由を分析し記載するとともに、必要な場合は、対応策も併せて記載する。
- ・また、収支差額に1割以上プラスが生じた主な理由が、人件費の削減である場合は、年度協定における人員配置計画と比較し、合理性が認められるか否かを記載する。
- ・年間予算額の収支が均衡していない場合は、その理由を記載する。

(今期に行った資本的な収入及び支出の状況)

	内容	金額(千円)
収入の状況	特になし	
支出の状況	特になし	
積立等の状況	特になし	(期首)
		(期末)

- 収入の状況：定期預金の取り崩し、借入れによる収入があった場合等は、その旨を必ず記載する。
 支出の状況：車両の購入、施設の増改築、また定期預金の積み立てを支出に含めた場合等は、その内容を必ず記載する。
 積立等の状況：積立・借入れ等がある場合は、その内容（施設の増改築のための積立・借入れ、定期預金等）、当該期首及び期末の金額を必ず記載する。

4 利用状況

	利用者数	前年同月利用者数	前年対比増減率
上半期計 (a)	30,725人	19,188人	60.1%
4月	6,038人	4,263人	41.6%
5月	7,338人	4,912人	49.4%
6月	4,188人	2,914人	43.7%
7月	3,228人	1,869人	72.7%
8月	4,096人	2,530人	61.9%
9月	5,837人	2,700人	116.2%
下半期計 (b)	人	人	%
合計(+b)	30,725人	19,188人	60.1%

半期計欄の前年対比増減率が、1割以上プラス又はマイナスとなっている場合は、その理由を分析し記載するとともに、必要な場合は、対応策も併せて記載する。

公園利用者数は前年度に比較し6割程度の増となっています。公園の認知度が向上していることが一番の要因と思われます。前年度は夏場の利用が少な目でしたが、今年は、パークセンターや池で涼みを取る家族連れも多く、クラフト作り等、公園の利用方法を含めリピーターも増加しているものと判断されます。

5 苦情・要望等の状況

(施設受付分)

(施設所管課受付分)

報告月	口頭		文書			合計	報告月	口頭	文書	合計
	対面	電話	手紙	メール	アンケート					
4月	2				11	13	月			
5月	12	7			8	27	月			
6月	34	3		1	11	49	月			
7月	12	20			9	41	月			
8月	10	8			6	24	月			
9月	37	1			41	79	月			

6 特筆すべき苦情・要望等及び対応状況

利用者や職員が死傷した場合、業務の実施において法令違反等による指導や処分を受けた場合及び個人情報や公金の管理等において不適切な取扱い等があった場合は、その概要と対応状況を記載する。なお、利用者の死亡事故や個人情報の流出等、重大な事故や不祥事が発生した場合は、行政システム改革推進課に任意の様式により速やかに報告書を提出する。

分野	概要	対応状況
施設・設備	・日陰の休憩所を増設してほしい	県に報告
対応	・犬のリードを外して悪いか	条例を説明し理解を求めた
	・公園内でバーベキューをすることができるか。	園内での火気の使用は禁止している旨を説明した。
事業内容	・	
その他	・	

7 事故や不祥事等の発生状況

利用者や職員が死傷した場合、業務の実施において法令違反等による指導や処分を受けた場合及び個人情報や公金の管理等において不適切な取扱い等があった場合は、その概要と対応状況を記載する。なお、利用者の死亡事故や個人情報の流出等、重大な事故や不祥事が発生した場合は、行政システム改革推進課に任意の様式により速やかに報告書を提出する。

発生日	概要・対応状況等
8月 1日	子供がサンダル履きで遊んでいるうちに滑って転倒し、階段のかどで右膝を裂傷した。止血の消毒、消毒ガーゼにて応急処置をおこなう、小田原市立病院へ連絡、母親の車で病院へ搬送した。治療結果は傷口を縫って治療・完了し自宅へ戻る。応急処置のお礼の電話あった。
月 日	

8 随時モニタリングの実施状況

事故や不祥事の発生等に伴い、施設所管課が随時モニタリングを実施した場合は、調査内容や結果を記載する。

実施日	対応者等	経緯・調査内容	調査結果
月 日			
月 日		特になし	

9 上半期の所見等

1～8の各項目の状況等を踏まえ、指定管理業務をより効果的・効率的に推進する観点から、反省点や改善策等を記載する。

指定管理者	<ul style="list-style-type: none"> 5月のイベント公園祭りは天候も良く盛況に開催できました。フラワーガーデンとの同時開催や連絡通路の開通も間に合って1000名を超える来園者があったものと思われます。今後は隣接施設として、イベントにおける共同企画や新メニューを取り入れ、更なるイベントの拡大を目指す方向で互いに確認致しました。 クラフトコーナーについては、無料化し、家族でも気軽に楽しめると、利用の増加と共に感謝の意を多く頂いております。利用の促進と共に清掃用具を設置し、「利用者」がきちんと後片付けを行ってもらうことでマナーの向上にも指導を進めています。
施設所管課	<ul style="list-style-type: none"> 来園者数については隣接するフラワーパークと一体となる園路が開通し、両方で協力してイベントを考えた結果が、前年度より60パーセントも来園者が増加した。これは指定管理者がいろいろ工夫した成果だと思われます。 夏休み中は、パークセンター内行うクラフトコーナーが人気で、これは涼しさ求めクラフト作りが気軽に利用出来るからだと思われます。